

## 平成29年度 制度運用篇

## 災害に強い地域づくりと危機管理①

## 開催のご案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「災害に強い地域づくりと危機管理①」と題した研修を下記のとおり開催します。

この研修では、災害対策基本法の基本理念に則り、実施する「災害予防」、「災害応急対策」を中心に上げ、地震、風水害に対する、地域社会の対応力強化に向けた取組、災害対策本部や避難所の運営方法、喫緊の課題である災害情報伝達、災害支援物資配給の効果的手法などについて学び、防災担当職員の災害対処能力の向上を目指します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

## 開催要領

日程	平成29年5月30日（火）～6月7日（水）（9日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村職員 中堅職員（※管理職級の受講も可能） 市区町村において、特に希望する場合には、該当しない職員についても申し込みの上、受講することができます。
定員	80名
経費	13,050円以内（食費を除く。教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	平成29年4月4日（火）まで
申込方法	当所ホームページの「研修受講電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵便又はFAXにて直接ご送付ください。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。予めご了承ください。

会場 及び 問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部  
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1  
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：http://www.jamp.gr.jp

## 内容と時間

5/30	● 13:30~15:00	受付
火	● 15:30~	オリエンテーション・開講式

5/31	● 9:00~9:25	オリエンテーション
	● 9:25~12:00	防災行政と市町村の責任について（講義） <small>総務省消防庁国民保護・防災部</small>
	内容	防災に関する最新の施策、災害対策における市町村の役割と責任などについて学びます。
	● 12:00~13:00	昼食
水	● 13:00~15:35	災害対応力の強化と減災－地震－（講義） <small>熊本大学大学院 先端科学研究部・教授 松田 泰治 氏</small>
	内容	熊本地震の被害に関する科学的知見を踏まえた、将来の災害リスク評価について理解を深め、住民、自主防災組織などが、そのリスクをどのように認識すれば、防災意識の向上が図られ、個人や地域の取組が活発化していくのかについて、地震の教訓を交えながら、学びます。
	● 15:50~17:00	課題演習（討議）
内容	あらかじめ選択したテーマ別に数人の演習班に分かれ、災害に強い地域づくりに当たり、市町村が直面する様々な課題について、自主的な討議を行い、解決策を考えます。	

6/1	● 9:00~12:00	災害対応力の強化と減災－風水害－（講義） タイムライン防災とは、減災に向けた新たな視点 <small>特定非営利活動法人 環境防災総合政策研究機構（CeMI） 専務理事 兼 環境・防災研究所副所長 松尾 一郎 氏</small>
	内容	水害現象、被害の見方、水害対応の課題について理解を深め、災害時における、市町村、住民、自主防災組織などの防災活動の連携を図り、被害の最小化に資する、「タイムライン」の作成方法、訓練手法などを、事例を交えながら、学びます。
	● 12:00~13:00	昼食
木	● 13:00~15:35	災害応急体制の整備（講義） <small>一般財団法人消防防災科学センター 研究開発部長兼統括研究員 黒田 洋司 氏</small>
	内容	災害による被害の最小化を図るため、災害対策本部が、的確かつ迅速な活動する上で必要となる、情報収集、災害予防及び応急対策の方針の作成及び実施など、運営上の留意点のほか、本部設置方法、業務上の心構えなどについて学びます。
	● 15:50~17:00	課題演習（討議）

## 内容と時間

### ● 9:00~12:00 防災力の向上と自治体の危機管理（講義）

名古屋大学減災連携研究センター長・教授 福和 伸夫 氏

**内容** 地域社会において、災害とどう向き合い、防災力を維持・向上させ、被害を最小化させていくのか、今後の地域社会のあり方とともに、自治体の危機管理について学びます。

### ● 12:00~13:00 昼食

### ● 13:00~15:35 防災教育のための手法 I ～避難所運営訓練(HUG)のノウハウと実践～（講義・実習）

HUG開発者 静岡県地震防災アドバイザー HUGのわ主宰 倉野 康彦 氏

**内容** 避難所運営訓練（HUG）の学習を通じて、災害時の避難所の開設、運営時に起こりうる問題やその解決のためのポイント、運営についてのノウハウなどについて学びます。

### ● 15:50~17:00 課題演習（討議）

6/2  
金

### ● 9:00~12:00 防災教育のための手法 II ～災害図上訓練(DIG)のノウハウと実践～（講義・実習）

一般財団法人消防防災科学センター 研究開発部主任研究員 小松 幸夫 氏

**内容** 災害図上訓練（DIG）の学習を通じて、自らの住む地域の特性を知ることの大切さ、災害対応における情報処理や想像力の重要性、住民主体の災害救助のあり方など、災害に強いコミュニティづくりに欠かせない、防災教育・人材育成について学びます。

### ● 12:00~13:00 昼食

### ● 13:00~14:10 防災教育のための手法 II ～災害図上訓練(DIG)のノウハウと実践～（講義・実習）

一般財団法人消防防災科学センター 研究開発部主任研究員 小松 幸夫 氏

### ● 14:25~15:35 レポート作成

### ● 15:50~17:00 課題演習（討議）

6/5  
月

### ● 9:00~12:00 災害時の情報提供における課題と対応（講義）

東京大学大学院情報学環 総合防災研究センター特任准教授 関谷 直也 氏

**内容** 災害時において、迅速かつ円滑な避難に欠かせない、実効性のある情報提供の手法とその留意点、災害情報に対する住民意識の向上への取組などについて、事例を交えながら、学びます。

### ● 12:00~13:00 昼食

### ● 13:00~17:00 課題演習（発表・講評）

一般財団法人消防防災科学センター 研究開発部長兼統括研究員 黒田 洋司 氏

**内容** 各班の討議結果を、全員の前で発表用レジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評・講義をいただきます。

6/6  
火

### ● 9:00~11:30 災害支援物資配給の課題と対策（講義）

流通経済大学流通情報学部 大学院物流情報学専攻教授 矢野 裕児 氏

**内容** 過去の災害から、被災者に対する災害支援物資配給の課題を考え、物資集積拠点の確保、支援物資の管理、配送等における民間事業者との連携の確保など、必要な対策について学びます。

### ● 11:40~ 修了式

6/7  
水